

## ベロニカは死ぬことにした (2005)

VERONIKA DECIDES TO DIE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2006/02/04

公開情報 角川映画=エンジェル・シネマ

映倫 R-15

## 【キャッチコピー】

私の世界には  
なんでもあるけど  
なんにもないの

## 【解説】

日本にもファンの多いブラジルの世界的ベストセラー作家パウロ・コエーリョの同名小説を、名脚本家・筒井ともみが自らプロデュースも手掛け映画化。主演は「パッチギ!」の真木よう子。監督は「渋谷怪談」の堀江慶。

退屈な人生に嫌気がさし、自殺を図った一人の若い女性トワ。彼女が次に目覚めたのは、風変わりな人々ばかりがいる奇妙なサナトリウム。彼女はそこで院長から“君はあと7日間の命だ”と宣告される。周囲との接触を拒絶するトワ。ところが、絵描きになる夢を忘れられず言葉を失ったクロードだけは、トワへの共感を抱き、彼女に近づいてくる…。

## 【クレジット】

監督	堀江慶		
プロデュース	筒井ともみ		
プロデューサー	片岡公生 岡田和則		
原作	パウロ・コエーリョ	Paulo Coelho	『ベロニカは死ぬことにした』(角川書店刊)
脚本	筒井ともみ		
撮影	柳田裕男		
美術	林千奈		
編集	森下博昭		
音楽	アンドレア・モリコーネ	Andrea Morricone	
主題歌	nangi	nangi	『こんな風に笑う。』
照明	市川徳充		
衣裳デザイン	伊藤佐智子		
録音	安藤邦男		
サウンドエフェクト	柴崎憲治		
VFXアドバイザー	道木伸隆		
助監督	佐伯竜一		
出演	真木よう子		トワ

イ・ワン		クロード
風吹ジュン		ショウコ
中嶋朋子		サチ
荻野目慶子		婦長
田中哲司		
片桐はいり		
多岐川裕美		京子
淡路恵子	Keiko Awaji	紅子
市村正親		院長